



Title	本研究会の活動（2009年4月～8月）
Author(s)	
Citation	詞林. 2009, 46, p. 87-87
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/67605">https://hdl.handle.net/11094/67605</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

本研究会の活動（2009年4月～8月）

第209回 4月19日（日）

西行仮託の意義に関する一考察

—隱徳の書としての『撰集抄』—

鹿末  
陽子

『伊勢物語肖聞抄』における「作物語」について

渡部  
真由

第210回 5月16日（土）

『枕草子』における色彩表現と平安中期の紅の意義について

高野はるか

『枕草子』における「歌ことば・歌枕」の定量化

—『枕草子』類聚的章段解釈の手振りとして—宮川 真弥

第211回 6月13日（土）

六条御息所考

瓦井  
裕子

—死靈出現をめぐって—  
『和歌童蒙抄』異本をめぐって

—『疑開抄』との関係を中心にして—

村山  
識

第212回 7月26日（日）

一条兼良の「物語」注釈について

青山  
丹下  
暖子

『建礼門院石京大夫集』七夕歌群の再検討

前田  
泰良  
美佳

仏典から探る西行の恋歌

『伊勢物語愚見抄』における人物比定の態度

木下  
泰良  
美佳